

幼稚園・保育所・小学校の

交流学習 一月十九日

ようこそ
今三小へ

幼稚園・保育園生のみなさん、小学校はとも楽しいところですよ。みんながみなさんの入学を心待ちにしています。五年生も、下級生のお世話が上手になりました。頼もしい限りです。

新年度にはお兄さん、お姉さんになる一年生から、メッセージ入りのメダルとアサガオの種のプレゼントも手渡され、和やかに交流会が行われました。幼稚園・保育園から小学校への流れがスムーズになることを期待します。



入学説明会 一月三十日

一月三十日（金曜日）の九時三十分から、本校図書室において新入学児の保護者の皆様に入学説明会を実施いたしました。皆様が入学説明会を実施いたしました。皆様に入学説明会を実施いたしました。皆様に入学説明会を実施いたしました。

話を、下校当番名簿の作成、役員の選出等の具体的な作業が進められました。最後に、必要に応じて入学に必要な物品の購入を行い、四月の入学に向けての準備を進めていきました。



五年生 邦楽コンサート

一月十六日

音楽科の授業で、日本の伝統的な音楽を学習しました。実際に箏や尺八を演奏する体験の学習により興味や関心も高まりました。日本の伝統文化を理解し、そのよさを伝えていくという心構えも身に付いたようです。



六年生 日光彫り体験

一月十六日

六年生は、日光の木彫りの里で栃木県の伝統工芸である、日光彫りを体験しました。きれいに漆が塗られた手鏡の背面に、彫刻刀の一種であるひっかきという道具を使い、自分で選んだ絵柄を彫っていました。自分自身も元気にぎやかな六年生が、この時ばかりは、失敗は許されないとばかり、慎重に慎重に、一彫り一彫り、彫り進めて、作品を仕上げました。



スケート教室

日光霧降スケートセンターを会場にして、五・六年生のスケート教室が実施されました。一周四百メートルの広々とした会場に大きな歓声があがりました。それぞれの能力に合わせて楽しんで滑る児童がたくさん見られました。

一月十五日 五年



一月十六日 六年



長縄跳び大会 二月四日

毎年恒例の長縄跳び大会が実施されました。インフルエンザによる学級閉鎖のため、後日、実施する学年や学級もありません。業間や昼休みに一生懸命に練習を続けた成果を発揮しました。



特別支援教育の窓

山田修

自立活動について
学習指導要領の改訂にともない、特別支援教育では「自立活動」という教育活動の内容が示されました。具体的には、健康の保持、心理的な安定、環境の把握、身体の動き、コミュニケーションの五区分に加えて、新たな区分として人間関係の形成が示されました。
自立活動は、個々の児童が自立を目指し、障害による学習上または、生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする取り組みを促す教育活動です。個々の障害の状態や発達段階等に即した指導を受けることが基本となります。そのために、自立活動では、子どもの実態を把握し、個別の指導の目標や具体的な指導内容を定めて支援に当たっていきます。

また、自立活動では、人間としての基本的な行動に必要なこと、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服するために必要なことで構成されています。そのため、特別支援学級において自立活動をとり入れることはもとより、通常の学級においても特別な支援を必要とする学習障害やADHDなどの発達障害のある児童にとっても指導上の参考になるとされます。その際、自立活動の区分・項目の中から必要な内容を選択し、特別な指導を行うことができるとされています。今後とも児童一人一人の教育的ニーズに対応した教育活動を行うことができるよう取り組んでいきます。

第四回家庭教育学級 子育て講座「思春期の性」 講師 佐久間浩美先生

今年度最後のPTA研修厚生部主催の家庭教育学級を一月二十一日に開催しました。講師に日光市の保健師、佐久間先生をお迎えし、性教育についての御講話をいただきました。子どもたちの思春期と今の思春期では自分たちを取り巻く環境が激変しました。体と心の成長のアンバランス、あふれる情報、保護者のみなさんの悩みはつきません。講話の後のグループ協議でも大いに盛り上がり講師の先生にいろいろな質問を投げかけ、悩みに答えました。



こどもの人権を守ろう”
「いじめ」をしない・させない・見逃さない